

家路 (2014)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 118分

初公開日 2014/03/01

公開情報 ビターズ・エンド

映倫 G

【キャッチコピー】

ここで、生きていく

【解説】

東日本大震災の原発事故で故郷を追われた福島農家の家族を主人公に、親子、兄弟、夫婦それぞれの葛藤と絆を見つめたヒューマン・ドラマ。主演は「ノルウェイの森」「うさぎドロップ」の松山ケンイチ、共演に内野聖陽、安藤サクラ、田中裕子。監督は長年ドキュメンタリー作家として活躍し、本作が劇映画デビューの久保田直。

原発事故で立ち入り禁止区域となり、避難生活を余儀なくされる農家の沢田家。一家の大黒柱で長男の総一は、代々受け継いできた土地を奪われ、家業の農業も出来ずにすっかり誇りと自信を失っていた。継母と妻子を抱え、光の見えない仮設住宅暮らしに身も心も荒んでいく日々。そんな中、かつてある出来事をきっかけに家を出て以来、音信不通だった次男の次郎が、無人となった故郷に人知れず戻ってくる。二度と戻らないはずだったこの土地で、電気もガスもない生家に住みつき、たった一人で苗を育て、田んぼの再生に取り組む次郎。やがて次郎の帰郷は総一の知るところとなるが…。

【クレジット】

監督	久保田直		
プロデューサー	青木竹彦 定井勇二 毛利匡		
アソシエイトプロデューサー	田口聖		
ラインプロデューサー	渡辺栄二		
企画協力	是枝裕和 諏訪敦彦		
脚本	青木研次		
撮影	板倉陽子		
美術	三ツ松けいこ		
編集	久保田直		
音楽	加古隆		
主題歌	Salyu	Salyu	『アイニユケル』
照明	杉本周士		
録音	森英司		
出演	松山ケンイチ	次郎	
	田中裕子	登美子	
	安藤サクラ	美佐	

内野聖陽
山中崇
田中要次
光石研
石橋蓮司

総一